



私立高校の出願～入試に向けて

冬休み中より、私立高校の郵送による出願書類の提出が開始となります。インターネット出願が主流となり、作業の多くは保護者が進めていく部分になります。大まかな手順をまとめるので、生徒本人・保護者と一緒に確認しながら余裕を持って手続きを進めてください。詳細については、各高校の入学試験要項・生徒募集要項などで確認してください。もし、不明な点があれば、受験する高校（または中学校）まで問い合わせをお願いします。

① インターネットによる出願登録

県内の私立高校は、12月初旬から始まって約1ヶ月の登録期間をとるところが多いようです。従来のような紙の願書に代わって志願者情報（住所・氏名・学校名など）・出願情報（学科やコース・試験日など）を先にウェブ上に登録をします。この段階で「受験番号」が発行される高校もありますが、まだ正式な出願ではありません。

なお、都内の私立高校の多くは、1月の登録開始で登録期間が短いので注意が必要です。

② 受験料の支払い

受験料の支払いは、クレジットカード、コンビニ決済、ペイジー（金融機関 ATM）などを利用します。（別途手数料が発生します）

③ 入学願書・受験票等の印刷

郵送時に必要な書類を印刷します。必要書類は高校によってさまざまなので、指示されたものを確実に印刷してください。

④ 顔写真の貼りつけ

③で印刷した受験票（または写真票）などに顔写真を貼りつけます。ウェブ上に写真アップロードした（取り込んだ）場合、写真が入っている用紙が印刷されます。

⑤ 調査書・推薦書の準備

出願日程に合わせて、余裕を持って担任から受け取ってください。

⑥ 必要書類の郵送

願書・受験票（写真票）、および、中学校で作成した調査書・推薦書など、指示された書類を封筒に入れて高校に郵送します。「宛名ラベル」が用意されている高校もあります。受験票（写真添付）は郵送せずに手元で保管する高校もあります。指定の方法（簡易書留・速達など）、および、郵送受付期間と「必着」か「消印有効」のどちらかを必ず確認して郵送してください。

⑦ 受験番号等の報告

書類が到着して受付された時点で正式に出願となります。「受験番号」が必ず発行されるので、中学校で用意する用紙に記入して担任に提出してください。従来は受験票や調査書受領書に受験番号が印刷されて返送されましたが、インターネットで出願登録をした時点で受験番号が発行される高校が多くなっています。同じ高校を2回受験する場合、受験番号は2つ発行されます。

高校によって細かな違いがあると思いますが、出願に関わる手続きのおおよその流れは以上になります。3学年職員の出勤日は12月26日（月）～28日（水）、および、1月4日（水）～6日（金）です。問い合わせはこの期間でお願いします。

2学期の進路関係でもお世話になりました。自分の志望校に向けた学習をしっかりと進め、有意義な冬休みを過ごしてください。3学期もよろしくお願いします。